

# What's VICTORIAN SEGMENT

「科学・技術への関心」が異なる6つのグループ

オーストラリア・ヴィクトリア州政府によって開発された、人々を「科学・技術への関心\*1」が異なる6つのグループ（専門的には、セグメントという）に分ける方法のことです。「科学・技術への関心」が高い順に、セグメント2、3、1、6、4、5となっています\*2。6つのセグメントは、「Q1. 科学・技術に関心がありますか?」、「Q2. 科学・技術に関する情報を積極的に調べることはありますか?」、「Q3. 過去、科学・技術に関する情報を調べた際に、探している情報を見つけることができましたか?」の3つの質問への回答の組み合わせで決まります（右図）。

## 脚注

\*1 単に科学・技術に関心を持つだけでなく、能動的に科学・技術の情報を探索することまでを含めた、広い意味で用いています。

\*2 セグメントの番号と「科学・技術への関心」の高さは一致していません。セグメントを作成する過程において、セグメント番号が機械的に割り振られたためです。

\*3 きっかけがあれば科学・技術へ関心を持つようになり、情報を積極的に調べるようになる可能性があります。

\*4 PESTIは、科学技術イノベーションに対する国民のニーズを反映した政策形成を目指し、京都大学、大阪大学、神戸大学、滋賀大学、鳥取大学、帝塚山大学の6大学に所属する研究者らが、2012年に始めた研究開発プロジェクトです。独立行政法人科学技術振興機構（JST）社会技術研究開発センター（RISTEX）が実施する「戦略的創造研究推進事業（社会技術研究開発）：科学技術イノベーション政策のための科学 研究開発プログラム」の一つとして、また文部科学省が進める「科学技術イノベーション政策における「政策のための科学」推進事業」（SciREX=サイレックス）の一部としても位置づけられています。

また、セグメント2と3を合わせて「科学・技術への関心層」、セグメント1と6と4を合わせて「科学・技術への潜在的関心層\*3」、セグメント5を「科学・技術への低関心層」としました。

PESTI\*4が2013年12月に実施した世論調査の結果から、関心層、潜在的関心層、低関心層はそれぞれ16.1%、61.4%、22.6%であることがわかっています。

## 参考文献

1) 加納圭、水町衣里、岩崎琢哉、磯部洋明、川人よし恵、前波晴彦（2013）「サイエンスカフェ参加者のセグメンテーションとターゲットング：「科学・技術への関心」という観点から」、*科学技術コミュニケーション*、13、3-16 <http://eprints.lib.hokudai.ac.jp/dspace/handle/2115/52850>

2) Kano K. (2014) Toward Achieving Broad Public Engagement with Science, Technology, and Innovation Policies: Trials in JAPAN Vision 2020. *International Journal of Deliberative Mechanisms in Science* 3 (1): 1-23 <http://hipatiapress.com/hpjournals/index.php/demesci/article/view/1196>

3) 後藤崇志、水町衣里、工藤充、加納圭（2014）「科学・技術イベント参加者層評価に豪州発セグメンテーション手法を用いることの有効性」、*科学技術コミュニケーション*、15、17-35 <http://eprints.lib.hokudai.ac.jp/dspace/handle/2115/56441>

4) 後藤崇志、水町衣里、工藤充、加納圭（2015）「パブリックエンゲージメント参加者層の多様性評価手法の探索：「科学・技術への関与度」と「政策への関与度」の観点から」、*科学技術コミュニケーション*、17、3-19 <http://eprints.lib.hokudai.ac.jp/dspace/handle/2115/59575>

## Q1

科学・技術に関心がありますか？  
以下の選択肢の中から最も近いものを1つだけお答え下さい。

- 1 とても関心がある
- 5 全く関心がない
- 2 関心がある
- 6 わからない
- 3 関心があるともないとも言えない
- 4 関心がない

## Q2

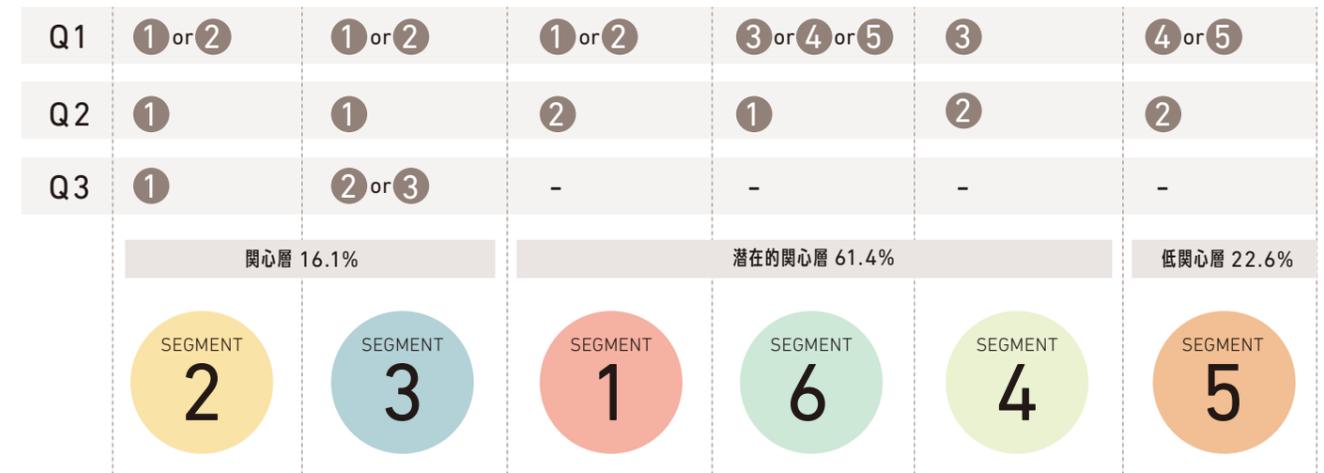
科学・技術に関する情報を積極的に調べることはありますか？

- 1 はい
- 2 いいえ
- 3 わからない

## Q3

過去、科学・技術に関する情報を調べた際に、探している情報を見つけることができましたか？  
以下の選択肢の中から最も近いものを1つだけお答え下さい。

- 1 見つめられた。大抵、その内容は容易に理解できる。
- 2 見つめられた。しかし、ほとんどの場合、この内容を理解することは難しい。
- 3 見つめられなかった。ほとんどの場合、探している情報は見つめられない。
- 4 わからない

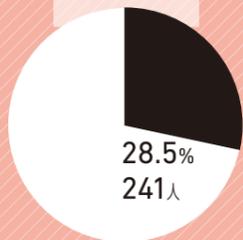


# VICTORIAN SEGMENT

# 1

# 0

科学・技術への  
潜在的関心層



## 現在の職業について



④ その他の無職(無職) 18.7%+

## これまでで一番長く働いていた職業について



④ 農林水産業(自営業者) 3.0%+

## 地域ブロックについて



④ 関東在住 34.0%+  
④ 東海在住 7.9%-

地方自治体

## ふだん科学技術に関する情報を得ている媒体について



④ テレビ 89.6%+  
④ ラジオ 18.3%+  
④ 企業の宣伝イベント、広告、カタログ 18.7%+

## 重要な科学・技術の問題の政策形成について



④ 影響力をもつべき 70.1%+

## 日本の国や国民全体にとって重要な政策項目



④ 年金政策 96.3%+  
④ 環境政策 92.5%+  
④ 観光政策 59.8%+  
④ 文化・スポーツ政策 66.8%+  
④ 教育政策 91.3%+

## 国民として科学・技術の進歩をリードしてくれると安心できる人・組織・共同関係



④ 大学 73.4%+  
④ 地方自治体 51.9%+  
④ 科学者 75.1%+  
④ 政府 53.5%+  
④ 日本の大企業 58.5%+  
④ 国と国民が協力して 66.4%+  
④ 国と大企業が連携して 65.6%+  
④ 国立・公立研究所と大企業が連携して 71.4%+

④ 項目名 XX%+  
他のセグメントに比べ多い  
④ 項目名 XX%-  
他のセグメントに比べ少ない

## 信頼できる科学・技術の情報をもたらす組織や人について



④ 政府 47.3%+  
④ 日本の大企業 52.3%+  
④ 日本政府 50.6%+

## 政策担当者の立場となって回答する中で感じたり、考えたりしたこと



④ どれも必要な政策だ 39.4%+  
政策担当者というより個人的な関心で  
④ 配分してしまったとは思わ「ない」 17.4%+

# VICTORIAN SEGMENT

# 2

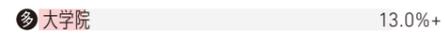
科学・技術への  
関心層



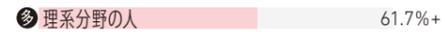
## 性別・年代別として



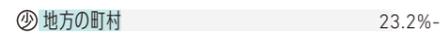
## 最終学歴について



## 専門分野について



## 15歳くらいまで おもに過ごしたところ



## 現在の職業について



## これまでで一番長く 働いていた職業について



8.2%  
69人

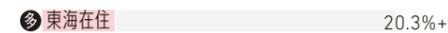
## 過去1年間の 世帯年収について



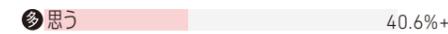
## 調査結果冊子郵送の 希望



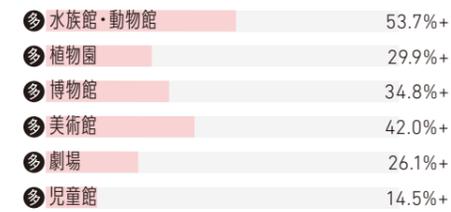
## 地域ブロックについて



## 自分自身が 流行に敏感だと 思う



## 過去1年間のうちに、 余暇を利用して足を 運んだことのある施設



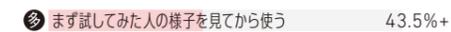
## ふだん科学技術に関する 情報を得ている 媒体について



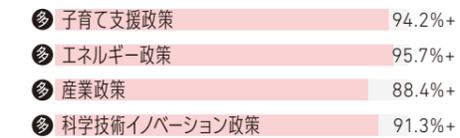
## 科学技術への 関心と理解を 深める機会や場について



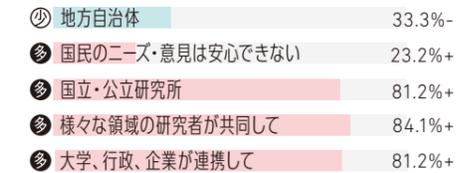
## 新しい技術や製品について



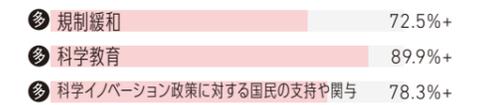
## 日本の国や 国民全体にとって 重要な政策項目



## 国民として科学・技術の進歩を リードしてくれると 安心できる 人・組織・共同関係



## 科学技術イノベーションを 促進すると 思うことについて



## 信頼できる科学・技術の 情報をもたらす 組織や人について



## 政策担当者の立場となって 回答する中で感じたり、 考えたりしたこと



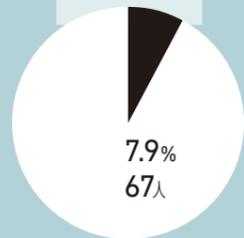
項目名 XX%+  
他のセグメントに比べ一番多い

項目名 XX%-  
他のセグメントに比べ一番少ない

# VICTORIAN SEGMENT

# 3

科学・技術への  
関心層



## 最終学歴について



④ 大学(及び旧制高校) 43.3%+

## 15歳くらいまで おもに過ごしたところ



④ 大都市の郊外または近郊 17.9%+

## 都市規模について



④ 小都市在住 35.8%+

## 過去1年間のうちに、 余暇を利用して足を 運んだことのある施設



④ 図書館 53.7%+  
④ 科学館 38.8%+

## ふだん科学技術に関する 情報を得ている 媒体について



④ 科学館・博物館 19.4%+

## 新しい技術や製品について



④ 誰よりも先に試してみる 20.9%+

## 日本の国や 国民全体にとって 重要な政策項目

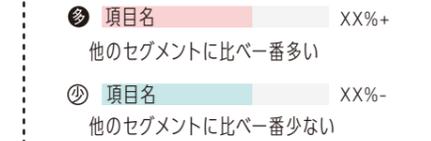


④ 子育て支援政策ではない 9.0%+  
④ 暮らしの安心・安全政策ではない 6.0%+  
④ 情報通信政策 89.6%+

## 国民として科学・技術の進歩を リードしてくれると 安心できる 人・組織・共同関係



④ 大学 88.1%+



## 科学技術イノベーションを 促進すると 思うことについて



④ 科学技術イノベーションで大きく成功した企業の増加 77.6%+

## 信頼できる科学・技術の 情報をもたらす 組織や人について



④ 大学 85.1%+  
④ 世界のグローバル企業 67.2%+

## 政策担当者の立場となって 回答する中で感じたり、 考えたりしたこと

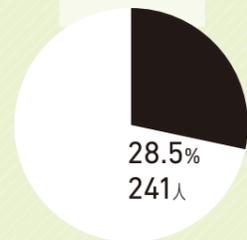


④ 人材に重点的に配分すべきだ 68.7%+  
④ 未来をみて配分すべきだ 92.5%+  
④ 日本の抱える課題が多すぎるとは思わない 14.9%+

# VICTORIAN SEGMENT

# 4

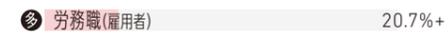
科学・技術への  
潜在的  
関心層



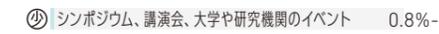
## 年代別として



## 現在の職業について



## ふだん科学技術に関する 情報を得ている 媒体について



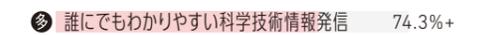
## 日本の国や 国民全体にとって 重要な政策項目



## 国民として科学・技術の進歩を リードしてくれると 安心でき「ない」 人・組織・共同関係



## 科学技術イノベーションを 促進すると 思うことについて



# VICTORIAN SEGMENT

# 5

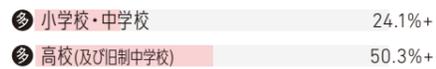
科学・技術への  
低関心層



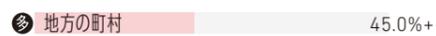
## 性別・年代別として



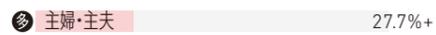
## 最終学歴について



## 15歳くらいまで おもに過ごしたところ



## 現在の職業について



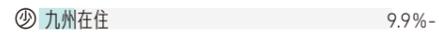
## これまでで一番長く 働いていた職業について



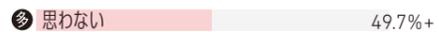
## 調査結果冊子郵送を



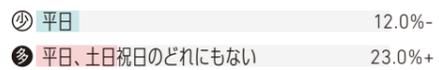
## 地域ブロックについて



## 自分自身が 流行に敏感だと



## 趣味や習い事や レジャーなどの 余暇活動にあてる ことのできる時間



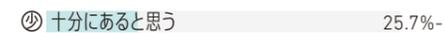
## 過去1年間のうちに、 余暇を利用して足を 運んだことのある施設



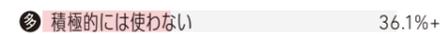
## ふだん科学技術に関する 情報を得ている 媒体について



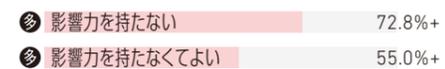
## 科学技術への 関心と理解を 深める機会や場について



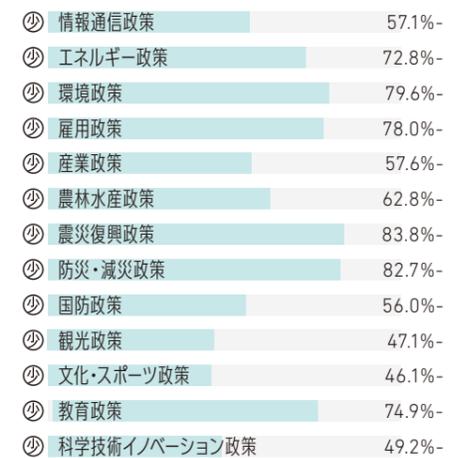
## 新しい技術や製品について



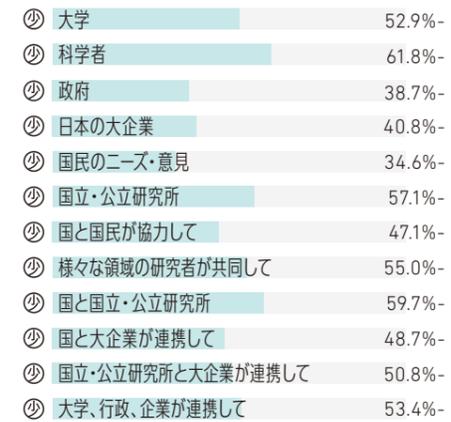
## 重要な科学・技術の 問題の政策形成について



## 日本の国や 国民全体にとって 政策項目は何が重要



## 国民として科学・技術の進歩を リードしてくれると 安心できる 人・組織・共同関係



## 国民として科学・技術の進歩を リードしてくれると 安心でき「ない」 人・組織・共同関係



♀ 項目名 XX%+  
他のセグメントに比べ一番多い

④ 項目名 XX%-  
他のセグメントに比べ一番少ない

## 科学技術イノベーションを 促進すると 思うことについて



## 信頼できる科学・技術の 情報をもたらす 組織や人について



## 政策担当者の立場となって 回答する中で感じたり、 考えたりしたこと



# VICTORIAN SEGMENT

# 6

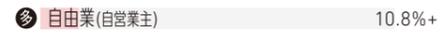
潜在的関心層  
科学・技術への

4.4%  
37人

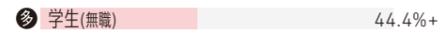
## 年代別として



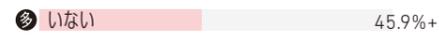
## 現在の職業について



## これまでで一番長く働いていた職業について



## 子どもについて



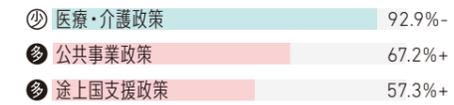
## 過去1年間のうちに、余暇を利用して足を運んだことのある施設



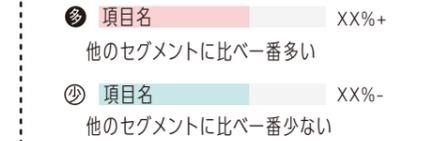
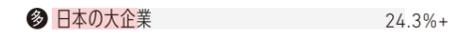
## ふだん科学技術に関する情報を得ている媒体について



## 日本の国や国民全体にとって重要な政策項目



## 国民として科学・技術の進歩をリードしてくれると安心でき「ない」人・組織・共同関係



## 信頼でき「ない」科学・技術の情報をもたらす組織や人について



## 政策担当者の立場となって回答する中で感じたり、考えたりしたこと

